

平成26年第8回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成26年8月22日 午前10時00分
- 2 閉会 平成26年8月22日 午前11時35分
- 3 会議に出席した委員
渡邊峰男委員長、金原真人委員、横田 威委員、嶋津隆文委員
- 4 会議に欠席した委員
山本明子委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 前田和宏
教育部次長兼教育総務課長 中村文紀
学校教育課長 山本克仁
文化生涯学習課長 鈴木淳一
スポーツ課長 大羽耕一
図書館長 豊田高広
教育企画室長 三竹雅雄
教育企画室主任 清水綾子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第8回定例会議事日程

日 時 平成26年8月22日(金)
10時00分
場 所 北庁舎2階 200会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
 - (1) 市議会提出案件(田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例)に対する意見について
 - (2) 平成26年度一般会計教育費補正予算について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 学校再編について
 - (3) トライアスロンについて
 - (4) 平成25年度教育費決算について
- 5 その他

渡邊委員長

開 会 午前10時00分

皆さん、おはようございます。

御多用のところを御出席くださいます、ありがとうございます。

本日、山本委員から欠席の連絡がありました。

ただいまの出席委員は、4名であります。定足数に達していますので、平成26年田原市教育委員会第8回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第14条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回署名者として横田委員と金原委員の御両名を指名させていただきますので、よろしくお願ひします。

教育長報告事項

それでは、議題に先立ち、教育長報告事項をお願いします。

おはようございます。私からは、2つお知らせしたいと思います。

1つは、去年5月から始まった学校再編についてです。

去年、岬の3小学校の統合が決まり、統合準備委員会が8回ありました。基本的には、それで進んでいくと思っています。それに伴って、平成27年度には岬3小学校が和地小学校で開校します。

その後、従来から懸案であった伊良湖岬小学校の移転先について、伊良湖岬中学校か渥美総合体育館周辺かについて、時間をかけて議論し、伊良湖岬中学校の跡地に移ると決定しました。

その結果、平成32年度に新しい小学校を完成させるためには、平成30年度に伊良湖岬中学校が他校に移転するという事で合意がされました。移転先は、和地小学校、堀切小学校、伊良湖小学校の皆さんが和地小学校で1年一緒に過ごしてみ、福江中学校に行くか、赤羽根中学校に行くかは平成27年度末までに決めると、決まりました。

その一方で、野田中学校は、平成28年4月に田原中学校に移転します。そのための統合準備委員会がきのうの夜も含めて3回ありました。統合は決定していますが、それに対する不安や、幾つか疑問がある状況です。

そうした状況の中で、泉中学校の保護者から、「校区でいろいろ動きが出ているのに、自分たちに話が来ていない。教育委員会はきちんと説明すべきではないか」ということで、中学校、小学校、保育園の親御さんたちを集めて状況報告をしました。

結論は、「なるべく早目に統合したい」ということです。

野田が動いている。これで伊良湖岬中学校が動いてしまうと、泉は取り残されてしまうという不安感が保護者に強く、とにかく動きたいということが前提でした。

保護者も大体半数以上、特に直接関係する小学校の保護者は6、7割の方が意見交換会に参加していました。

今の段階では、赤羽根中に行きたい人はその中の大体過半数。福江

渡邊教育長
嶋津教育長

中が2割余。特に石神や夕陽が浜の福江中に近いところは、福江中を希望し、そうでないところは赤羽根中、中には、田原中に行きたいという声もありました。

伊良湖岬中学校が来年度のうちに統合先を決めるなら、自分たちもそれにあわせて移転先を決め、伊良湖岬中学校が移転する平成30年度と一緒に泉中学校も動くべきではないかという意見が多かったので、我々としてはそういう方向で、これから校区や地元への働きかけを本格的に行うつもりです。

そういう点で、学校再編については、山を越したと思っています。

もう一つは、教育長として今まで学校再編に軸足がいていました。学校再編の大きいところは終わったので、アクションプランの進行管理に軸足を移したいと思っています。

渡邊委員長

ありがとうございました。ただいまの教育長報告事項につきまして、質問等ございましたらお願いします。

続きまして、議題に入りたいと思います。

初めに、議案第23号「市議会提出案件（田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例）に対する意見について」を議題といたします。

文化生涯学習課長

事務局の説明をお願いします。

それでは、文化生涯学習課から説明いたします。

まず、この田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例でございますが、これは、平成24年8月に出された子ども・子育て関連3法の中の児童福祉法の改正により、市町村が基準を条例で定めることになった経緯があり、今回、条例を定めるものでございます。

それでは、条例のポイントを説明させていただきます。

まず、この条例の趣旨は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準、これは、最低基準を定めるものです。

最低基準の目的は、児童が、「明るくて、衛生的な環境において、栄養があり、かつ、適切な訓練を受けた職員の支援により、心身ともに健やかに育成されることを保障するもの」です。

第6条、一般原則では、今回の児童福祉法の改正により、今まで10歳未満、3年生未満でしたが、「小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいないものにつき、家庭、地域等との連携の下、発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、児童の自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等を図り、もって当該児童の健全な育成を図ることを目的として行わなければならない」との原則があります。

第10条 設備の基準では、今までの第2項で、児童1人につき、おおむね1.65平方メートル、畳1畳分の面積の基準があります。これは

今までもガイドラインで1.65平方メートルを努力義務で設けていましたが、今回、おおむね1.65平方メートル以上と決めたものです。

第11条 職員では、事業所ごとに放課後児童支援員を置かなければならないことと、2項で、「支援の単位ごとに2人以上とする。ただし、その1人を除き、補助員をもってこれに代えることができる」としています。例えば、臨時に補充する場合でも、最低1人は支援員、資格を持った者でなければならないということです。

第11条の第4項、「児童の数は、おおむね40人以下」となっています。

そのほか虐待の禁止、衛生管理、運営規程も設けることとなります。

第19条の開所時間と日数は、小学校の授業の休業日に行う場合は、1日8時間、休業日以外に行う場合は、1日3時間以上を開所するとなっております。現在でも田原市は1日10時間、平日で4時間半を行っている現状です。

開所日数は、1年につき250日以上となっており、田原市では大体260日余は開所している状況です。

ほかには、保護者との連絡規定や関係機関との連携、事故発生時の対応などが条例で定めてあります。

渡邊委員長

以上、説明は終わりました。

御質問等ございましたら、お願いします。

横田委員

亀山小には放課後子ども教室がないのですが、保護者からの要望はありませんか。

文化生涯学習課長

現在は特にございません。

横田委員

平成27年度から、児童クラブも放課後子ども教室も6年生までが対象になってきます。

児童クラブと放課後子ども教室で子供のトラブルが多いと聞きました。指導員さんの研修として、先日も田原市内で子ども・若者の関係の研修を開催しているので、近くで気軽にいろいろな団体が複合した研修に参加できるといいと思います。

それから、もう一点は、児童クラブの運営会議、放課後子ども教室の運営会議はできないでしょうかね。

結局、学校と、児童クラブや放課後子ども教室の連絡体制がとりづらいことが子供のトラブルの背景にあると思います。

文化生涯学習課長

そうですね。研修等は当然合同でやっていますが、学校との連携がなかなかできていないということですね。

渡邊委員長

ほかにありませんか。

それでは、お諮りいたします。

議案第23号「市議会提出案件（田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例）に対する意見について」、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」という者あり）

教育総務課長

御異議ないようですので、議案第23号につきましては、原案どおり可決いたしました。

次に、議案第24号「平成26年度一般会計教育費補正予算について」を議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

それでは、教育総務課から説明します。

まず、1ページ目、小学校管理運営事業としまして、1,260万円の補正予算をお願いしています。今回、学校で実施できる修繕及び備品の購入の要望をしてあります。

裏面に各学校の工事の内訳がありますので、ごらんください。

2ページ目、中学校管理運営事業では、385万2,000円の補正をお願いしております。

裏面は、修繕、工事、備品購入費の内訳です。

3ページ目は、前回報告しております田原市仏教会岬支会から50万円の寄附金をいただいております。今回、補正予算として、4ページ目の和地小学校管理運営事業ということで、30万円。これは、和地小学校、堀切小学校、伊良湖小学校に各校10万円ずつ30万円加算し、新しい小学校の部活動のユニフォームを購入するため、今回、補正をお願いしております。

5ページ目、伊良湖岬中学校管理運営事業として10万円、伊良湖岬中学校の備品の購入費に充てるということで、今回、補正をお願いしております。教育総務課は以上です。

文化生涯学習課長

続けて、文化生涯学習課から市民館運営事業の補正予算でございます。主なものは亀山市民館の改修工事と清田市民館の増築工事の設計委託料です。

修繕につきましては、裏面のとおりです。

次に、文化財保護費では、成章高校赤羽根校舎で文化財保護収集事業をやっているのですが、雨漏りがしまして、安全を図るため、208万3,000円の補正を計上しています。主なものは、校舎2階照明器具撤去、校舎2階天井撤去でございます。

3枚目、博物館運営事業で、博物館の特別展示室と企画展示室1の空調設備改修工事の設計業務として40万3,300円。全体の空調系統全熱交換器を更新するものでございます。

それから、糟谷磯丸の生誕250年記念事業の補助金を150万円増額するものです。以上で、文化生涯学習課からの説明を終わります。

スポーツ課長

続きまして、スポーツ課の田原文化広場運営事業です。

ここでは、犯罪の抑止及び事件発生時の検証のため、防犯カメラの設置やヒートポンプ改修工事を行います。

次に、赤羽根文化会館運営事業です。防犯カメラ設置と故障している非常用の発電機装置を改修します。

図書館長

次に、総合体育館運営事業では、体育館の中の支柱を立てる部分が、国体のときに1回張りかえをして、支柱を一度埋めてしまったのですが、使用者の方からしっかりした支柱穴及び支柱を復活してほしいという声を受け、そういった形に戻すものです。

次に、渥美運動公園運営事業では、防犯カメラを設置します。

続いて、中央公園スポーツ広場も防犯カメラを設置します。それから、テニスコートの人工芝の部分改修を平成27年度実施します。

続いて、緑が浜の公園運営事業でも防犯用カメラを設置します。

続いて、赤羽根文化広場運営事業におきましても、防犯カメラを設置します。また、多目的室床修繕工事も実施してまいります。

次に、図書館からです。

図書館については、渥美図書館のリニューアルの一環として、手動式の集密書庫、約4万2,800冊収納可能な書庫を館内に設置するという事で、予算計上しております。

また、郷土資料のデジタル化のため、田原町史ほか、重要な郷土資料につきまして、資料保存と検索機能の向上のためのデジタル化を行います。

また、現在、田原市の関係の新聞記事のデータベースをつくっておりますが、入力作業を完了させる予定でございます。

文化生涯学習課長

文化生涯学習課から追加です。市民館の防犯カメラも20館と1分館につける予定ですので、よろしく申し上げます。

渡邊委員長

以上で説明は終わりました。御質問等ございましたらお願いします。お諮りいたします。

議案第24号「平成26年度一般会計教育費補正予算について」を原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

渡邊委員長

御異議ないようですので、議案第24号につきまして、原案どおり可決いたしました。

報告事項

渡邊委員長

次に、報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員連絡報告事項について、委員の方々、報告をお願いいたします。

金原委員。

金原委員

あさっての男女共同参画フェスティバルについて、今月は会議等で出席しました。ぜひ皆さん、あさって日曜日、田原文化ホールで9時から男女共同参画フェスティバルを行いますので、御参加ください。午後からの映画は、チケットが完売しておりますので、当日券も恐らくほとんどありません。ぜひ皆さん、よろしく申し上げます。

渡邊委員長

横田委員。

横田委員

私は、8月3日の陸上大会に参加しました。

	<p>それから、田原市博物館でジオパークの展示をやっていて、ふるさと学習にとってもいいことだと思いました。学校の先生たちなど見ていただけるといいと思います。</p>
嶋津教育長	<p>担当する学芸員が、思いっきり渥美半島全体の風物、風景を入れ込もうということでやりました。</p>
渡邊委員長	<p>私は、7月31日に要保護児童対策地域協議会に出ました。</p> <p>きのう野田中学校統合準備委員会に出席しました。その後、学校側やPTAからいろいろな意見を聞いて、本当に難しい面があると思いました。お互いはお互いの立場で話していますので、教育委員会などで間に入って意見を述べる、まとめ役がほしいと思いました。</p>
教育部長	<p>きのうの野田中学校統合準備委員会で、野田中学校の田原中学校への統合における、両校の生徒や保護者の負担の緩和や学校やPTAの課題を整理するための推進協議会という組織をつくりました。</p> <p>推進協議会では、交流検討会、PTA統合検討会、閉校行事等検討会の3つの検討会をつくり、検討会で協議した内容をとりまとめ、必要に応じて統合準備委員会に報告していただくものです。こうした組織をつくりましたので、これからは進んでいくと思います。</p>
学校教育課長	<p>校長先生が矢面に立つ場面をなくし、協議して、案をつくって、教育委員会が提案する形にしました。その調整役を元中山小学校校長の本田先生にお願いしています。</p>
渡邊委員長	<p>PTAのメンバーがかわり、統廃合を決めるときに、野田中学校が部活や専門教科に関して困るから田原中学校に統合させてもらうという、その思いが今のPTAは、どういう思いでそういうふうになったかというのを知らないで、関係なしに、どんどん要望ばかり言っていると思うので、もう少しその思いをもとに意見を言うようにしてくれたらと思いました。</p>
横田委員	<p>伊良湖の3小学校も一緒でした。PTAがかわった途端に、一気にもとに戻ってしまったので、今まで決まったことを出して、その土台の上に乗って話し合いをするようにした経緯があります。</p>
渡邊委員長	<p>それでは、教育委員連絡報告事項を終わり、学校の再編について、お願いします。</p>
教育企画室長	<p>教育企画室から学校再編について報告します。</p> <p>2ページ目、岬3校区については、7月23日に第8回統合準備委員会が行われ、伊良湖岬小学校建設地等の今後の考え方が了承されました。そこで、伊良湖岬中学校跡地に新校舎を建設し、平成32年度に和地から移転することが了承されたものです。</p> <p>7月24日午前中に第7回教育委員会があり、同日午後2時から記者会見を行いました。「小学校の建設地等の決定について」記者発表をいたしました。そこでは、伊良湖岬小学校の建設地と伊良湖岬中学校の移転時期、移転先について記者発表を行ったものです。</p>

3 ページ上、伊良湖岬中学校について、この平成26年7月の記者発表で、伊良湖岬中学校の統合時期、統合先についての考え方を示しました。「伊良湖岬中学校は平成30年4月に他校へ統合し、統合先は、平成27年度末までに決定し、統合先案は、福江中学校、赤羽根中学校、福江中学校または赤羽根中学校」として、新聞、テレビでも放送されています。

泉校区では、保育園、小学校、中学校の保護者意見交換会を教育委員会主体で行いました。それぞれ、学校再編の状況説明後、10人程度の小グループに分け意見交換をしました。

全体で88人の参加があり、「泉中学校の統合について」「自由意見」についてアンケートを依頼しました。アンケートでは、現在回答済の33名全員が「統合を進めてほしい」との意見でした。

また、意見交換会の中でも、「統合については賛成」との意見がほとんどでした。ただし、統合先は、いろいろと意見がありました。

次に、野田中学校につきまして、7月17日、第2回統合準備委員会を行いました。統合準備委員会だよりを参考にしてください。保護者からのいろいろな御意見があり、推進協議会の中にPTA検討会、交流検討会、閉校事業検討会をつくって対応していきます。

きのう、第3回統合準備委員会を行い、通学体制について説明しました。公共交通の説明と、路線バス、スクールバスについていろいろ話が出ました。学校再編については以上です。

渡邊委員長

ただいま説明がありました。

何か御質問等がございましたら、お願いします。

横田委員
教育企画室長

和地小学校見学会や意見交換会はどんな様子でしたか。

和地小学校で8月4日に1回目を開催しました。8月25日に第2回目をを行います。参加者は女性がほとんどで、校舎が古いとか、登下校に時間がかかるなどの意見が出され、今、意見集約をしています。

渡邊委員長

私から統合について1点。保護者は、子供のことを心配する余りに、細かいことを聞いてくるので、一度、統合する学校の子供自身が統合に対してどう思っているのか。何が心配なのか、その辺を聞く場面があればと思います。

学校教育課長

伊良湖3小学校は、5年生で意見集約をしました。子供なので、「仲よくしたい」とか、そういう前向きな言葉が多かったです。「自然の中で活動したい」、「今までやってきたことを大事にしたい」とか、そういう子供なりの声が上がっていました。

渡邊委員長

ほかにはよろしいですか。

ないようですので、次に、トライアスロンについてお願いします。

スポーツ課長

それでは、ことしのパンフレットをご覧ください。

9月7日の日曜日に9時スタートで予定しています。

大会概要などの詳細はパンフレットをご覧ください。前日にはカー

渡邊委員長

ボパーティー等があります。トライアスロンでは、スイム、バイク、ランと3つの競技をやりますが、その中のスイムコースとバイクコースでコース変更をしています。

ほかによろしいですか。

ご質疑等もないようですので、次の平成25年度教育費決算についての報告をお願いいたします。

教育部長

では、決算に関して、私から御報告させていただきます。

9月議会で教育費決算を出しますので、お願いしたいと思います。

まず、主要施策報告書をごらんください。

1枚はねていただきますと、平成25年度全体の財政運営の記載がございます。要約いたしますと、平成25年度は緩やかな景気回復。これに伴って税収等、少し好転してきた。そのおかげで三河田原駅の周辺整備、新給食センター整備などの大型事業が完了したとの記載がされております。

1枚はねていただきますと、右側の第3表、歳入の決算額の一覧表をごらんください。

全体では316億円の歳入です。具体的には、市税がそのうち138億円、地方交付税が37億円、国庫支出金が39億円、市債が31億円という状況です。

1枚はねていただきますと、歳出の決算額が載っております。

全体では291億円の歳出合計。そのうちの教育費が39億円です。昨年が22億円でしたので、約17億円ふえています。これは、給食センター整備費が17億円で、それがふえた要因でございます。

具体的には、次のページから一つ一つの事業がございますけれども、個々の説明は省略させていただきますが、気がついた点がありましたら、御質問いただきたいと思います。回答につきましては、各担当課長から回答させていただきます。

渡邊委員長

ただいま御報告がありました平成25年度教育費決算について、御質問等がございましたら、お願いします。

横田委員

12ページ歳出で、教育費が平成25年度13.5%で、平成24年度が8.6%ですけれども、毎年大体どの程度ぐらいですか。10%前後ですか。

教育総務課長

そうですね。8%から9%前後です。

渡邊委員長

ほかにございませんか。

ないようですので、その他をお願いします。

学校教育課長

これまで検討してきた田原市の地域いじめ防止基本方針の素案ができました。子供たちも、家庭も、地域の人たちにも見ていただき、地域全体でいじめ防止に取り組んでもらう方針でまとめています。

次の教育委員会までに、校正や検討しながら、まとめていきたいと思っています。御意見がいただければ気づいたところをいただいて、次の教育委員会で承認していただく方向で進めてまいります。

渡邊委員長

この件に関して、何かありますか。
ほかには、よろしいでしょうか。
ないようですので、本日の議事等は全て終了いたしました。
御協力ありがとうございました。
これをもちまして田原市教育委員会第8回定例会を閉会します。
お疲れさまでした。

閉 会 午前11時35分